

“今”を知り“明日”を読む
医療制度・政策ニュースの決定版!

MEDIFAXweb

メディファクス ウェブ

メディファクス

検索

<http://mf.jiho.jp/>



病床機能の報告制度、いち早く

社会保障と税の一体改革が描く2025年の将来像に向けて、病床の機能分化が叫ばれています。厚生労働省は機能分化に向けて医療法を改正し、医療機関が自らの機能を都道府県に報告する制度を導入する予定です。

厚労省に取材網を張り巡らしているメディファクスは、行政側が考える報告制度の方向性をいち早くキャッチし報道しました。厚労省の審議会や検討会での審議も逐一、詳細に伝えていきます。医療制度の動向を見定める上で欠かすことのできないニュースを、正確に、迅速に、そしてフェアにお届けするメディファクスに今後もご期待ください。



1 厚労省の提案内容を前打ち

(2013年9月4日0:00)

高度急性期・急性期・回復期・長期療養の4区分 厚労省きょう再提案

2013年9月4日 00:00

厚生労働省は、病院病床の機能分化推進に向けて導入する「報告制度」の医療機能区分を▽高度急性期▽急性期▽回復期▽長期療養—の4区分とする案をまとめた。4日の「病床機能情報の報告・提供の具体的なあり方に関する検討会」(座長＝遠藤久夫・学術院大教授)に示す。

厚労省は前週7月の同検討会に▽急性期▽「検討中」▽回復期▽「レビュー中」▽長期療養—の4区分を提案。これに対し患者側の構成員からは「医療機能区分は病期で分けたほうが分かりやすい」との意見が上がっていた。8月には日本医師会と四病院団体協議会が「医療提供体制のあり方」と題した合同提言を発表し、報告する病床区分の名称として▽高度急性期▽急性期▽回復期▽慢性期—とすることを提議した。

●在宅の急性増悪は「急性期」に

報告制度に関する病床区分を「高度急性期」「急性期」「回復期」「長期療養」の4分類とする厚労省案をメディファクスの現場記者が事前にキャッチ、『高度急性期・急性期・回復期・長期療養の4区分 厚労省きょう再提案』をトップニュースに掲載。最新ニュースを即時に伝えられるweb版の強みを発揮しました。

2 審議内容を詳報

(2013年9月4日17:52)

「長期療養」を「慢性期」に修正し4区分 病床機能報告検討会

2013年9月4日 17:52



報告制度に対する医療機能4区分とすること一致した。4日、三田共済会館開

厚生労働省の「病床機能情報の報告・提供の具体的なあり方に関する検討会」(座長＝遠藤久夫・学術院大教授)は4日、病院病床の機能分化推進に向けて導入する報告制度の機能区分を▽高度急性期▽急性期▽回復期▽慢性期—の4区分とすることで一致した。同検討会の意見として、報告制度の法制化を議論している

社会保障審議会・医療部会に報告する。区分ごとに医療機関が報告する具体的な事項や患者・地域住民への情報提供の在り方は引き続き議論する。

厚労省は検討会の場にメディファクスが前打ちした通りの内容を提示。議論の結果、「長期療養」を「慢性期」に修正することでまとまりました。合意内容の詳細を『「長期療養」を「慢性期」に修正し4区分 病床機能報告検討会』としてトップを更新。続報記事も即時に伝えました。

3 現場からの主張

「亜急性期」外し病床機能4分類 日医と四病院協が合同提言

2013年9月4日 00:00

日本医師会と四病院団体協議会は3日、医療提供体制の在り方に関する合同提言を公表した。責任を持って切れ目のない医療提供を進めることを日医と病院団体が宣言する内容。病院病床の機能分化に向けて厚生労働省が検討している報告制度については、病床区分を「高度急性期」「急性期」「回復期」「慢性期」の4つに整理する案を提言した。

区分案によると、「高度急性期」は救命救急センターや集中治療室など専門医が常時配置されている病床。「急性期」は急性期医療を提供する機能を持つ病床で、重症・中等症・軽症の病態に対応し、各病床の機能に応じた医療を提供する。在宅や介護施設などの患者の急性増悪(サブアキュート)に対応するほか、2次救急も担う。地域包括ケアを推進するため、かかりつけ医との連携機能、介護との連携、患者支援などの機能を持つ。地域の医療ニーズに応じて、多くの診療科を総合的に持つ病床区分も、地域区分別の病床機能、機能に合わせた医療提供が求められる

4 記者の独自解説

7対1病床35万床、見直し議論は正念場へ

2013年9月4日 00:00

次期診療報酬改定をめぐる今後の中医協総会では「7対1入院基本料25万床時代の切り直しをめぐる診療額と支払い、別の攻防が本格化していく。さらに30万床を超える1割増し病床の機能分化はどう進めるのかも、今後の改定議論の注目点の一つだ。一方、かかりつけ医機能については充実に方向で診療額、支払い額とも一致しているが、出来高が包括払いかなど点数の設定次第では再詰りとも絡まり、火種になる可能性もはらんでいる。10月1日にも安倍晋三首相が甲斐県を巡る消費増税8.9%への対応も、その財源をめぐって議論が展開される見通しで、争点が多い。

●7対1の課題、病床機能4分類にまたがる

情報をタイムリーにお伝えします。

正確に



5 一連の動向を確認できるピックアップ

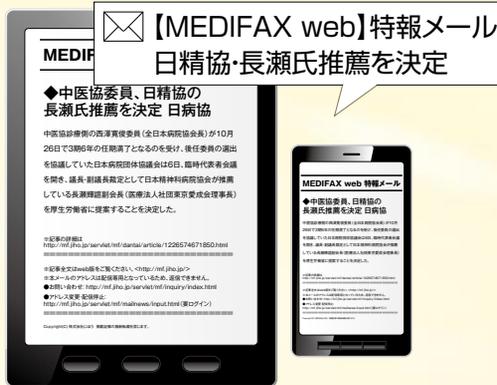


病床機能の報告制度について議論の流れが一覧できるよう、「ピックアップ」のコーナーに最新のニュースから順に関連記事を集めました。

もしっかり掲載

病床機能分化に対する日本医師会や病院団体の主張も『「亜急性期」外し病床機能4分類 日医と四病協が合同提言』で報道するなど、関連記事は逐一、伝えています。

6 重要ニュースは特報メールも配信



病床機能分化は2014年度診療報酬改定に向けて中医協でも重要な論点です。日本病院団体協議会が病院代表の中医協委員候補を決定したニュース『中医協委員候補、日精協・長瀬氏に決定 日病協、厚労省に提案へ』は、「特報メール」を配信しました。

やコラムも

現場で取材に奔走する記者が、ストリートニュースでは書き切れなかった情報を、『7対1病床35万床、見直し議論は正念場へ』を「時事解説」に掲載。記者の主観も交えて解説しています。

7 紙面ビューアーで「ファクス版」も



web版で速報したニュースを重要性の高い順に整理し、毎朝更新する「ファクス版」は「紙面ビューアー」で閲覧できます。

情報をタイムリーにお伝えします。

MEDIFAXweb

メディファクス ウェブ

The screenshot shows the MEDIFAXweb website with a main article titled 「長期療養」を「慢性期」に修正し4区分 病床機能報告検討会. Below it are several news items under the 'ヘッドライン' section, including reports on medical insurance rates, hospital accreditation, and medical education. A calendar for September 2013 is also visible.

メールニュース

朝刊メール:前日のニュースを毎朝(月～金)午前7時に配信します。
特報メール:重要なニュースは随時配信します。
携帯やスマートフォン、タブレットなどで受け取ることができるので、移動中でもニュースをチェックできます。

記事検索

1990年1月から最新号までの記事検索・閲覧が可能です。

紙面ビューアー

web版に掲載された前日までの主要なニュースを取りまとめて紙面でお読みいただけます。1日の動きを的確に把握できます。
※閲覧には「Adobe Flash Player」が必要です。(Ver.10以上)

MEDIFAXwebライブラリー

医療界注目の重要テーマをクローズアップした特別編集企画(A4判/10～30ページ程度)や連載寄稿の一括編集企画などの電子冊子をE-ブック形式で閲覧できます。
※閲覧には「Adobe Flash Player」が必要です。(Ver.10以上)



医療制度情報紙(FAX版)

MEDIFAX

メディファクス



メディファクスはMEDIFAX webに掲載されたニュースを取りまとめてファクス送信します。1日の動きを的確に把握できます。また、緊急ニュースは随時配信します。

月～金曜日の早朝(祝日・年末年始を除く)送信
A4判/約12頁

年間購読料金:408,000円(税別・1部)

購読のご案内

MEDIFAXweb
メディファクス ウェブ

年間購読料金：**408,000円**(税別・1ID)

※年間でのご契約とさせていただきます。

※2ID以上のご契約については、追加1IDにつき年間120,000円(税別)の加算になります。

複数でのID契約をご希望の方は、直接弊社までご連絡ください。

じほう 販売管理グループ TEL03-3233-6336

●プラン一覧&料金表

	MEDIFAX web 	MEIDFAX 	セット版  + 
年間購読料金 (税別)	408,000円(1ID) 最新ニュースを 随時更新します。	408,000円(1部) web版に掲載された 前日までの主要ニュースを ファクス送信します。	528,000円(1ID+1部) MEDIFAX Web MEDIFAX をセットで利用できます。
FAX版を画面で見る(印刷可)	○	—	○
記事を検索する	○	—	○
資料が手に入る	○	—	○
メールが送信される	○	—	○
FAX版が送信される	—	○	○

●利用者プロフィール

MEDIFAXweb / **MEDIFAX** は、日本医師会をはじめとする医療関連団体、日赤病院・国立病院・自治体病院等の公的医療機関や医療法人、厚生省・内閣府・自治体等の官公庁、大学等教育機関、医療関連サービス企業など、医療に関係する方々にご利用いただいています。

●MEDIFAX webは、以下の閲覧環境に最適化されています。

WEB閲覧

OS

Windows 2000/XP/Vista/7
Mac OS X 10.x

ブラウザ

IE6.0以上 / FireFox 3.5以上
Safari Win版 4以上・Mac版 4以上

E-ブック閲覧

OS

Windows 2000 SP4/XP/ SP2/Vista/7
Mac OS X 10.4.11/10.5.7以上

※初回起動時に「Adobe Flash Player」のインストールが必要です。(ver.10以上)

「Adobe Flash Player」はアドビシステム社のホームページより無償でダウンロードできます。

※製品名及び会社名などは、それぞれ各社の商標または登録商標です。

2週間無料トライアル受付中!

MEDIFAXweb と MEDIFAX を

メディファクス ウェブ

メディファクス

2週間無料でご利用いただけます。

お申し込みは、① ② のいずれかで(24時間受付)

① お申し込みは
インターネットが便利です!

メディファクス

検索

<http://mf.jiho.jp/>



② FAXでのお申し込み

☎ 0120-657-751

MEDIFAXweb . MEDIFAX 申込書

メディファクス ウェブ

メディファクス

「MEDIFAX web」および「セット版」の購読をお申し込みの際は、利用規約をご確認ください。ただし、「無料トライアル」利用期間中は料金に関する事項を適用しないものとします。利用規約は「MEDIFAX web」トップページ(<http://mf.jiho.jp/>)の下部にあります。

※必要事項をご記入の上、切らずにこのまま送信ください。

	MEDIFAX web	MEDIFAX	セット版 +
ご希望の項目に チェックを 入れてください	<input type="checkbox"/> 新規購読する	<input type="checkbox"/> 新規購読する	<input type="checkbox"/> 新規購読する
	<input type="checkbox"/> 無料トライアルを利用する	<input type="checkbox"/> 無料トライアルを利用する	<input type="checkbox"/> 無料トライアルを利用する
年間購読料金(税別)	408,000円(1ID)	408,000円(1部)	528,000円(1ID+1部)
購読開始希望月	年 月より()IDで購読		
ご住所	〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>		<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 ▲いずれかにチェックを入れてください。
貴施設名・貴社名			
ご担当部署			電話番号 () -
フリガナ			
ご担当者	性 <input type="text"/>	名 <input type="text"/>	FAX () -
メールアドレス	※携帯電話のアドレスは ご登録いただけません。		@

ご利用者様とご請求先が異なる場合は、弊社までご連絡ください。

ご登録いただいた住所やE-mailなどは、弊社からの事務連絡にも使わせていただきます。なお、これ以外に各種ご案内(刊行物、展示会、セミナー等)やアンケート、広告主等の製品サービスの案内をさせていただく場合がございます。これらにかかわる業務は弊社の厳重な管理下でおこない、お客様の情報が外部に提供されることはございません。これらのご案内が不要な場合は、下記までご一報ください。